



けやき

【6月号】

令和元年5月31日
流山市立小山小学校
TEL 04-7154-6937

校長 山口 謙

マナーを考える

先週5月22日(水)に第67回市内小学校陸上競技大会が、柏の葉競技場で行なわれました。令和になって初の市内の小学校16校が一堂に会して行なう行事でした。本校からも45名の陸上部の児童が参加し、皆、自分の出場競技に全力を尽くし、出場がない場合はサポートの役割に精一杯取り組む等、参加する姿がたいへん立派であったことが印象に残りました。そして、今回の大会では、そうした姿が小山っ子だけでなく他の15校においてもほぼ同様に見られました。開閉会式で話を聞く姿、招集場所で待つ姿、スタンドで観戦・応援をする姿・・・等、あらゆる所でマナーが守られ、その場の動きを妨げない、場の雰囲気を壊さない、配慮のある行動がとれていました。こうした大会の雰囲気は、参加団体のマナー意識の高さによって決まるものだとあらためてわかりました。2020年には「東京オリンピック・パラリンピック」を控えています。小中学生のスポーツイベントへの参加意識がチーム対抗や個人の成績といった結果だけに終始していない現在の姿は、一小学校の校長としても大変嬉しく、誇らしい気持ちでもあります。

一方でこんな経験をしました。先日、自宅近くのバス停から駅に向かうバスに乗りました。めずらしくバスは満員で足の踏み場にも困る状態でした。私が乗るバス停よりいくつか前のバス停付近に高校があり、どうやらその日はその高校で何かのスポーツの試合が行なわれていたようです。試合が終わり、自校のネームの入ったジャージ姿で駅へ向かうバスにたくさん的高校生が乗車してきたのでしょう。試合が終わった開放感からか、皆、楽しそうに話をしています。車内にはもちろん様々な年齢の一般の乗客も乗っていました。足の踏み場もない車内で大きなバッグを持ち、スマホを片手に笑い声があちこちから聞こえます。正直、うるさいかと感じていました。おそらく乗っていたのは2校で、男女両方の部員がいました。身動きのとれない車内でしばらく様子を見ていましたが、楽しそうに話す高校生達の会話には、全く周囲への配慮を感じるものではありませんでした。少し迷いましたが、すぐ目の前にいる一団に「君たち、ここは公共のバスの車内だから、話す必要があれば小さな声で話すとかした方がいいんじゃない」と注意をしました。すぐ「すみません」と謝り、その場は静かになりました。しかし、しばらくするとまた少しずつ始まり、おしゃべりが広がっていきました。これが学校なら、もう一度さらにきつい口調で注意するところですが、バスの車内であること、また、まるで引率職員のようにになってしまう感も有り、それ以降は黙っていました。そのバスに乗っていたのはどうやら2校のようでした。駅について降りる時、さっき文句言っていたおじさんということで、ちらちら見られている感じがありましたが、1校の学生さん達はその視線に申し訳ない感が漂っていました。実際、注意の後、その学校の子達は周囲へ配慮をしていたようでした。もう1校は残念ながら全くそうした気配はありませんでしたし、当てつけっぽく「あーやっと着いた」という無言の圧力を感じました。同じスポーツをやっている2校の集団でも、一つのことにに対する反応、気づき感が全く違うのだとわかりました。

気が緩めば、マナー違反をしてしまうかもしれません。でも気がついたらどうしたらいいのでしょうか。スポーツのチームには、先生や指導者が近くにいなくても、先輩後輩関係があったり、キャプテンがいたり、指導の関係性が培われているはずだと思います。それが本物であれば、あのバスの車内では、もっと爽やかな、そしてもっと周囲を気持ちよくさせる高校生達の行動があったはずで。何のためにそのスポーツをするのか、部活動をするのか、目標は勝利のため、強くなるためでしょうか。でも目的は、人間として成長するため、であってほしいと思います。

6月になります。保護者や地域の皆様には引き続き本校教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。



3年生学区探検



3年生は社会科の学習で、学校のまわりの様子を見て回りました。いつも何気なく登校している通学路でも、どんな施設があるか注目しながら見ることで、新たな発見もあったようです。探検後、調べて分かったことを、地図記号を使ったり、土地の利用の様子を色分けしたりして地図にまとめたことで、ここ数年で急速に発展してきた学区の様子に気づくことができた児童も多くいました。

4年生ゴーヤ講習会

ながれやまゴーヤクラブの皆さんを講師にお招きし、4年生がゴーヤ講習会を受けました。はじめは校庭で定植を行い、その後アリーナへ移動し、世話の仕方などを詳しく教えていただきました。肥料を入れての土づくりや、摘芯なども自分たちで行ったことで、大切に育てようという気持ちを持つことができたようです。夏には、白い校舎に映える立派なグリーンカーテンになることでしょう。



5年生林間学園

5年生児童は、群馬県前橋市方面での、待ちに待った2泊3日の林間学園に臨みました。長七郎山登山や野外炊飯、オリエンテーリングなどを通し、集団生活の中での責任や協力、自律して過ごすことを学びました。気温の関係でナイトウォークを室内レクに変更しましたが、全ての行程を楽しく終えることができました。児童にとっても、お家の方にとっても、3日間もの期間離れて過ごすという経験が初めてだったというご家庭も多いのではないのでしょうか。仲間と協力して自分たちの力で過ごしたことは、将来のための良い経験になったことと思います。



☆お知らせ☆

水筒について

熱中症予防のため、運動会終わりまでは、中身はスポーツドリンクも可とします。(4月に配付した学校生活の確認事項と一部変更があります)

夏季休暇中の水泳教室について

今年度、児童数の増加、夏期休暇中の職員の出張や研修による、指導・監視人員の不足により、学年内全クラス同時に実施することが難しい状況です。また、猛暑が予想されています。安全確保の体制および、登下校中や水泳中・プールサイドでの児童の健康面を考慮し、**今年度は夏季休暇中の水泳教室を実施しません。**1学期中の水泳指導を充実させ、児童の泳力を伸ばせるように配慮していきます。ご確認よろしくお願いたします。

学校の住所の変更について

5月11日より、おたかの森駅周辺の町名が変更となっております。そのため、小山小学校の住所も変更されていますのでご確認よろしくお願いたします。

(変更後住所) 270-0138 流山市おたかの森東二丁目5番地の3